

平成 31（2019）年度 区民参画組織 麻布を語る会 麻布地区政策分科会の運営について

目的

区は、参画と協働を区政運営の基本姿勢に、これまで地域との信頼関係を育むとともに、様々な課題解決のための取組を行ってきました。

麻布地区においても区民参画組織を設置し、「区民参画手続ガイドライン（平成22年3月）」の考え方にに基づき、計画の策定、推進の各段階において区民等の意見を聞き、計画への反映に努めてきました。

平成31（2019）年度は、2021年度からの次期港区基本計画・麻布地区版計画書（以下、「麻布地区版計画書」という。）の策定に向け、引き続き幅広い世代の区民から意見を聴取するため、麻布を語る会 麻布地区政策分科会（以下、「分科会」という。）を設置します。

運営

- (1) 座長、副座長については、分科会メンバーの互選により選出します。※座長は前年度経験者から選出
- (2) 分科会の運営（進行を含む）は、座長、副座長により行います。
- (3) 分科会の進行は、各回の議題により適宜全体討議又はグループ討議により行います。
- (4) 区は、事務局として分科会運営の支援を行います。

期間

平成31（2019）年4月から2021年3月までとします。

定員

30名程度

- ・平成30（2018）年度分科会メンバーのうち希望者
- ・新規参加希望者（定員を超えた場合は抽選とします。）

分科会及び議事の公開

- (1) 分科会は、原則公開とします。
ただし、港区情報公開条例第5条第1項各号に該当する場合、その他公開することが適当でないメンバーの半数以上の同意をもって認められた場合は、非公開とします。
- (2) 議事録は、議事要旨を区ホームページで公開します。
公開にあたっては、事前に分科会メンバーに内容の確認を行います。ただし、非公開とした分科会については議事要旨も非公開とします。

報酬

交通費を含め無報酬とします。

役割

- ・行政の仕組みを知る
- ・麻布地区版計画書の内容を知る
- ・麻布地区の地域事業の進捗状況を知る
- ・麻布地区版計画書について意見を交換し、提言をまとめる

分科会
メンバー

【参考】港区基本計画・麻布地区版計画書の性格

基本計画の役割は、区政の目標、課題、施策の概要等を体系的に明示することで、区全般を対象とする総合的かつ最上位の計画です。全区的な計画である「分野別計画」と、5地区の総合支所が策定した「地区版計画書」で構成されています。

地区版計画書の1つである麻布地区版計画書は、あらゆる主体と協働してまちづくりを進めていくための基本的な方向性を示すことを目的として、麻布地区総合支所が策定する計画書です。麻布地区の課題を地域で解決し、地域の魅力をより高めるため、区民参画組織などからの提言を踏まえ、複数年間の計画を立案した独自に取り組む事業（地域事業）を中心に構成されています。

平成 31（2019）年度の 開催スケジュール

- 新規参加者対象
- プレ分科会【2019年4月】
- 新規参加者を対象にした説明会
- メンバー全員集合!!
- 第1回分科会【2019年5月】
- 全体説明、座長・副座長の選任等
- 第2回～第9回分科会【2019年5月～2020年1月】
- グループ討議、全体報告等
- 提言式【2020年3月】
- 区長へ提言書を提出

詳細は別紙参照